

島田洋七がプラザにやって来る!!

佐賀のがばいばあちゃん

上映会&トークショー

大ヒット! 日本中で感動を呼ぶ「がばい(すごい)ばあちゃん」がプラザに!

原作者、島田洋七(B&B)のトークと映画がセットで楽しめます。笑って、泣いて、勇気をもらいませんか!



- と き 8月6日(月)午後6時30分開演
- ところ サンホール
- 入場料 前売り 2,000円
当 日 2,500円

全席自由

※未就学児童は、入場無料です。

6月15日(金)から発売!

〈チケット取扱窓口〉

- ・文化プラザ ・市内郵便局(10カ所) ・チケットぴあ
- ・各支所 ・多治見市文化会館 ・瑞浪市総合文化センター

プラザ爆笑ライブ

～納涼ネタまつり～

2月に開催し、大好評をいただいた「爆笑ライブ」が、さらにパワーアップして帰ってきます! タイトルは「納涼ネタまつり」。人気お笑い芸人のネタ合戦が繰り広げられます。

真夏の暑さを、笑いで吹っ飛ばしましょう!!

- と き 8月18日(土)午後3時開演予定
- ところ サンホール
- 入場料 S席 3,000円
A席 1,500円

全席指定

出演
(予定)

大木こだま・ひびき、ブラックマヨネーズ、
たむらけんじ、ロザン、たいがー：りー、
アクセルホッパー、ストリーク

※チケット発売日など詳細については、ホームページ (<http://www.city.toki.lg.jp>) などで順次お知らせします。ご期待ください!!

図書館だより

読書の小径

こみち

No.50

市図書館
☎ 551253

「読書家」

本を読みたいけど時間がなくて、などと弱気になったときは、この3人の読書家の読みつづりを刺激に読書欲を取り戻しましょう。

寝床で読む、電車で読む、バスで読む、食事中に読む、風呂で読む、目が覚めている間ずっと読む……。空気のよう

に本を「吸う」男の書いた体験的読書論が岡崎武志『読書の腕前』です。よく見ると、「ツン読」には、ちゃんと「読む」という文字が入っている。現物が部屋にあることで、いつも少しずつ「読まれている」のだ。プロ野球のピッチャーが、投げないまでも、いつもボールをそばに置き、ときどき触ることその感覚を確かめるようなものだ。だから「ツン読」を避けようとする者は、いつまでたって

も「読書の腕前」は上がらない。これ、たしか。(本文より)

豊崎由実『どれだけ読めば、気がすむの?』は、2005年に刊行された『そんなに読んで、どうするの?』に続く書評集。読みも読んだり341冊。膨大な読書量に裏打ちされた批評眼と、歯に衣を着せぬ物言いが痛快です。

立花隆『ぼくの血となり肉となった五〇〇冊そして血にも肉にもならなかった一〇〇冊』。立花隆の仕事場である通称「ネコビル」には、3万5千冊の蔵書が所狭しと並んでいます。その本棚の前に立花隆を作り上げた本について語り尽くしました。『田中角栄研究』『日本共産党の研究』『宇宙からの帰還』『サル学の現在』……それらを書くに当たって使用した本のことはもちろん、立花隆の根幹を成す哲学・宗教、さらには大好

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※ が休館日です

図書館の 開館時間	火～金曜日	10:00～19:00
	土・日曜日、祝・振休	10:00～17:00



きな古代史の本などなど、その世界はまさに広大無辺。本を読む人にとってはたまらない、知的宇宙の大公開です。

※図書館のご利用は無料です。